

モリヤス・アイアンワークス

父の鉄工所で働きながら、夜は自分でバイク部品を製作。1984年に金属加工会社を立ち上げ、独自に研究や技術を重ね、カスタムパーツブランドを立ち上げました。

自分だけのバイクにしたいとこだわる方の期待に応えるには性能だけでなく音、スタイルすべてにおいて高いクオリティが必要です。

バイク好きの僕だから作れる
こだわりのパーツで
ブランドを立ち上げました

最初にどんなバイクにしたいかを詳しく聞き、製作の方向性を決めてしまします。大切なのは、オーナーの雰囲気にマッチし、求めるレベル以上の性能を発揮すること。途中で方向転換することもありますが、すべてはかっこいいバイクにすること。バイクを知り尽くしている僕だからこそ、最高のものを作り出す自信があります。

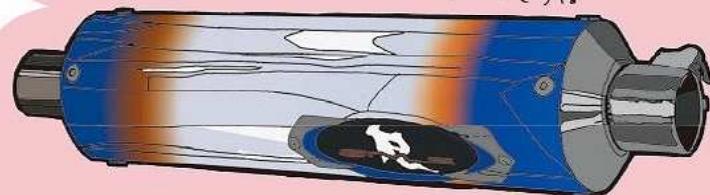


代表 森下 徹さん

マフラーは
楽器です

性能、音、スタイルなど
満足してもら
う自信があります

今ま一人だけ、この春から工業高校出身の新卒者を採用しました。若い子に技術を教え、独立してまた違う技術を見出してください。



父親が平野で鉄工所をやっていた
は事が終わったら次の時ぐらくら
大切なバイクの部品などを作つてもらひた
だ



バイクオーナーの
雰囲気も大事にし、
その人の持つ雰囲気に
あつたものを作ります



我が社の
自慢



日本に数台しかないレアなバイクのカスタムを任せると燃えます!

日本には数台しかない、ドイツの航空機メーカー、メッサーシュミット社がフレームを製作した、「クラウザー社」のドマーニというサイドカー付きバイクのカスタムを引き受けたことも。見たこともない個性的なバイクのカスタムは、テンションもMAX。お客様の期待を上回る仕上げにしようと、時間も忘れて製作に没頭するとか!



輸入車は右側通行で、
その輸入車を左側通行の日本で
道の左側に停めると、
傾きが遠くなるなど支障がある。
日本の道に対応した製品づくりは基本

R-styleは
自分のスタイル
という
意味に由来。

BMW Motorradバイク用の カスタムパーツと 個性派オーダーメイドで ライダーの要望に応える

マフラーをはじめ、バイクのカスタムパーツやオーダーメイド品の製造・販売を行う。現在はBMWのK1600GTL、R1200GS等に対応したパーツを販売。自分流のスタイルという意味を込めて【R-style】とネーミング。人とは違う自分スタイルのバイクに変えたいというライダーたちの要望に応える。

R-styleのマフラーは、形や色、サウンドや2本だしなど、アレンジの幅が広い。1つひとつ森下さんが作っていくので時間もかかるため、量産品と比べるとコストはかかるがオリジナリティを表現できる。マフラーの先にあるパーツは、熟練職人がヘラ絞りで製作。ヘラ絞りで作ることで強度が強く、仕上がりも美しい。

注文は、バイクディーラーからの依頼をはじめ、ホームページやブログを見て直接、依頼する個人客も多い。森下さんが手がけるマフラーは静かで上品な音、特に重低音が響く。性能面にもすぐれ、排気音量を抑え中低速でのトルクを大きくさせ、加速に優れている。特に音の美しさは、「管楽器と同じ原理で作ることで、重低音の響きが格段に良くなるんです」と森下さん。熱あぶりと発色するチタンを使用し、焼き色のバリエーションでスタイリッシュに仕上げる。

ライダーのこだわりが強い特注品を作る時が、もっとも充実している瞬間だそう。試作なしのぶつけ本番なので、よりかっこよく、より性能がいいものをめざし、頭のなかでイメージしながら作り上げる。1週間で作れるものもあれば、1ヶ月かかる時もある。

モリヤス・アイアンワークス

<http://www.rstyle-customparts.com/>
〒544-0003 大阪市生野区小路東2-1-21
TEL 06-6756-7025 FAX 06-6756-7075
事業内容/バイク用カスタムパーツの製造・販売(カスタムパーツのオリジナルブランド【R-style】を立ち上げ。音だけでなく性能にこだわったパーツを作り上げる)